



松 濤 の 風

No. 23 2005. 5. 31

渋谷区立松濤中学校 SHOTO Junior High School Tel(3469)2451・2452

<http://academic1.plala.or.jp/shoto/>

【教育目標】 ○みんなを愛する生徒 ○自ら学び考える生徒 ○生き生きと活動する生徒

教 え 子 から 学 ぶ

副校長 関口 慶朋

早いもので、松濤中学校に着任して2ヶ月が過ぎようとしています。英語教育重点校として、当初戸惑いを感じましたが、今は得がたい経験を積んでいることを実感しています。始業式、入学式、全校朝礼そして運動会といった生徒が集まる機会には、流暢な英語を駆使しながら進行し、さらに生徒たちが整然と集合し、話を聞く態度が素晴らしいと感心しています。1年生は朝の英語学習では大きな声でALTの先生と会話しており、部活動も上級生から手ほどきを受けながら熱心に活動しています。生徒数が少ないながらも、活気に満ちている学校です。運動会では地区との合同開催で、地域、保護者、学校が一体になって行われた運動会に感動しました。さて、先日教え子の同窓会に呼ばれ、十数年ぶりに会うことができました。久しぶりに会った教え子たちも社会人として活躍し、たくましさを感じました。その中で幹事役のS君から一通の論文をもらった。海外での生活も長く、大学院を卒業後、起業し活躍しています。現在の日本を憂いこれからの日本についてまとめた論文を、本人の了解を得ましたので一部抜粋し紹介します。

「国際社会で活躍している日本人の中には、自分が何をするためにその場所にいるかを認識している人が多い。日本は今まで集団行動や右向け右の一斉授業方式で教育を行っていたが、少子化に伴い個人個人に見合った教育が重視されるようになった。外的な要因による環境の変化があり、時代の流れについていくことが最重要視されるようになった。しかし今、日本人は一度立ち止まり敗戦によるそれまでの価値観の喪失という一種の「アイデンティティの崩壊」状態を脱し、自分自身を確立すべきだろう。要約すると、今後の日本に有用な人物像は、1 社会の変化についていける、自発的で自立した「自分でものを考えられる」人間。2 すべての人の幸せのために、自分で問題点を発見してその解決に至る方法やプロセスを自ら判断して動ける、意欲的、自発的な人間になる。」これからの国際社会の中で、日本人としてどう歩むべきかを示唆しており、自分自身の経験を基にして、高い見地からの論文に大変驚かされました。若くして、日本の将来の進み方まで言及し、将来が楽しみです。



ソーラン・IN・SHOTO

地域と合同種目

綱引き



運動会を終えて

体育行事实行委員会

委員長 中山 兼一

本年度の運動会も皆様のお陰で無事終了することが出来ました。昨年度からスタートした、英語教育重点校としての運動会も今年で2年目に入り、開閉会式の司会や係り生徒の発表が英語による進行に変化していき、とても心強く感じているのは、私だけでないように感じます。これを先導し皆を引っ張って来たのは、やはり、昨年度から各行事を英語で行おうという目標の元に、生徒朝礼や生徒総会で全校生徒に呼びかけました。自分たちも他の生徒たちの見本となり失敗や成功、反省をくり返してきた、生徒会の役員であると信じています。

特にここで取り上げたいのは、3年生です。英語教育重点校としての入学でないこの生徒たちが、中央委員会（各員会の委員長が集まる会）で、ある時はもめ、ある時は合意しながら、行事を英語で行うということを決断してきました。

これらの話し合いの中にいた私は、生徒会役員会や中央委員会の皆にいつも励まされ、ここに至ったように感じています。さらに、どうしても応援団を結成したいという役員外の生徒からの意見が多いため、ALTの先生方の力を借りて、空高く舞い上がる、英語での応援を聞いて、小学生と思われるお子さんが「先生かっこいいね」といった言葉を聞いて、私自身本当に日頭が熱くなった今年の運動会でした。来年度の運動会への課題は山積みにはなっていますが、生徒会を始め、生徒皆で作る運動会の楽しさを十分に味わえるような運動会へと発展してくれたらと感じております。

そして最後に、地域・保護者種目に本年度多くの方々スムーズに参加して頂き、心より御礼申し上げます。本年度の目標であった、保護者・地域・職員・生徒のより一層の団結ある運動会は達成できたと信じております。これもひとえに、呼びかけに応じてくださった、PTAの方々や始めから終わりまで準備を行ってくださった、大向地区体育会の皆様のお陰です。

英語教育重点校として始まった運動会は、まだまだ始まったばかりです。これからも末永く生徒を見守り励まし頂ければ幸いです。本当にありがとうございました。



春季部活動の結果

入賞おめでとう

バドミントン部

男子シングルス準優勝

2年 劉 匠 さん

女子シングルス第3位

3年 小林 由紀 さん

6月の主な予定

6日(月) 全校朝礼、宿泊検診(3年)	19日(日) 学校公開日、軽可搬ポンプ訓練
9日(木) 専門委員会	道徳授業地区公開講座
13日(月) 修学旅行、中間考査(1年)	20日(月) 振替休業日
14日(火) 修学旅行 中間考査(1年)	21日(火) 水泳指導始
15日(水) 修学旅行	27日(月) 山中移動教室始
17日(金) 教育実習終、宿泊検診(2年)	29日(水) 山中移動教室終